

# 飛躍

H I Y A K U  
第 259 号

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL



東海大学付属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日／2007年10月1日  
●発行者／東海大学付属高輪台高等学校・中等部 校長・杉一郎

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate thy thought in thy early days

若き日に汝の体躯を養え

Make thy body vigorous in thy early days

若き日に汝の智能を磨け

Improve thy wisdom in thy early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Chain thy hope to the stars in thy early days

## TOP\*NEWS 学園オリンピック(文化部門)優秀賞4名・ 東海大学適性審査による合格者22名のうち 特別奨励入学制度による合格者14名



第2回特別奨励内定者のみなさん  
後列左から峯崎君、山口君、小林さん、出口さん、林さん、土佐林君、山川君  
前列左から加王さん、加藤さん、高具さん、西田君、原さん、橋本君、大岩君



学園オリンピック文化部門受賞のみなさん  
後列左から山田君、戸張君、高橋尚路君、高橋瑛大君、峰崎君  
前列左から長谷川さん、芥川さん、加王さん、出口さん、長瀬君



学園オリンピックスポーツ大会男子団体で優勝した卓球部

# 希望を星につないで

## 2007年度 東海大学学園オリンピック

## 文化部門

今年度の学園オリンピックにおける本校の一次審査通過者は26名でした。一次審査を通過した生徒は夏季休暇中に東海大学嬬恋高原研修センターでのセミナーを受講し、そこで最終の二次審査を受けました。その結果、本校生徒4名が優秀賞、3名が奨励賞、さらに音楽部門における銀賞を2名が受賞しました。3年生で優秀賞を獲得すると、東海大学付属高等学校特別奨励入学制度規程2条により、本人が希望する学科に入学が認められ、さらに25万円の奨学金が授与されます。希望を星につないで頑張ってください。おめでとう。

### 部門別 受賞者

国語	奨励賞	芥川 未来	3年	1組
数学	優秀賞	山田 実俊	2年	11組
	優秀賞	峯崎 太一	3年	9組
理科	優秀賞	出口 早美	3年	10組
	奨励賞	長瀬慶太郎	1年	B組(中等部)

英語	奨励賞	高橋 �瑛大	2年	8組
	奨励賞	加王えみか	3年	3組
芸術(音楽)	銀賞	長谷川 瞳	3年	1組
	銀賞	高橋 尚路	3年	6組
知的財産	優秀賞	戸張 翔太	1年	6組

優秀賞・奨励賞を受賞した皆さんの喜びの声を紹介します。



### 英語部門

3年3組 大田区立蓮沼中学校出身

「自分が好きなこと」を共感できる仲間が集まって過ごす1週間は、学ぶことを意識しなくとも多くの身につけられてとても楽しい時間になりました。怒濤の6日間という相応しい濃いスケジュールではありましたが、沢山友達もできて自分の夢にも一歩近づけた気がします。またアシスタントや教員としても参加してみたいです。



### 理科部門

3年10組 川崎市立平間中学校出身

初めての学オリで不安でしたが、友達に助けてもらしながら、とても充実した楽しい時間を過ごすことができました。学オリは勉強だけを学びに行くのではなく全国に友達を作ることのできる大きな機会でした。セミナーでは実験やレポート提出で大変なこともいろいろありましたがとても良い体験をさせてもらうことができました。



### 理科部門

1年B組 港区立白金小学校出身

僕の大好きな理科部門で参加することができて、とてもうれしかったです。嬬恋では、たくさんの課題や毎日おそらくまでレポートのまとめなど、たいへんだったりいましたが、やさしい先生方と先輩と一緒にいたので、頑張ることができました。貴重な体験をすることができました。



### 数学部門

3年9組 台東区立浅草中学校出身

毎日、何時間も数学だけを研究し続ける充実した1週間を過ごしました。秋山仁先生をはじめとした諸先生による講義は学校の授業では扱わないような内容ばかりで、ますます数学に対する興味が深まりました。プロジェクト学習では班で相談しながら難問に取り組むという貴重な体験も得ることができました。



### 数学部門

2年11組 横浜市立潮田中学校出身

全国から集まってきた仲間といっしょに普段の授業では教わることのない新しい数学を学ぶことができてとてもよかったです。また、最後に優秀賞をいただくことができてとてもうれしく思っています。来年もぜひ参加して、数学を深く学んでいきたいです。



### 知的財産部門

1年6組 目黒区立第十中学校出身

初めて参加した学オリでの6日間。大学の先生方の講義や課題、プレゼンの準備とハードな毎日で、少し不安な気持ちもありました。でも、同じ目標に向かって頑張る仲間、励まし指導して下さる先生方のおかげで優秀賞をいただけました。緊張感あり、充実感あり、感動ありのセミナー。ぜひ来年も挑戦したいと思います。

# 栄光を目指して

## 2007年度 東海大学学園オリンピック

## スポーツ大会

種目	順位	学年	氏名
陸上競技 男子110mハードル	2位	1年	井上 裕喜
卓球 男子団体	優勝		
男子個人	3位	3年	金子 文彦
柔道 男子団体戦	3位		
男子100kg級	2位	2年	本多 広和
男子73kg級	3位	2年	吾妻 壮志
男子90kg級	3位	2年	柿沼 秀徳
男子90kg級	3位	2年	井沢 朋紀
男子100kg級	3位	2年	星野 崇裕
男子100kg超級	3位	2年	藤津 毅大
男子100kg超級	3位	2年	前田 駿兵
女子57kg級	2位	2年	元吉 友美
バドミントン 女子団体	2位		
ソフトテニス 男子団体	3位		



入場行進の様子

## 2007年度 第2回東海大学特別奨励入学制度による14名の合格内定、おめでとう

今年度の第1回東海大学特別奨励制度による合格内定者54名は既に本誌7月号で発表いたしました。今回は第2回の発表です。東海大学では医学、看護、芸術などの各学科への進学希望者は、学力に加えて人間性や精神力、技能などの面で適性審査を受けなければなりません。その適性検査の合否が8月末に発表されました。

そのうち成績優秀者11名は今年度の第2回特別奨励入学制度（特選）による合格内定に該当します。また学園オリンピックで優秀な成績を残した3名の3年生もこの制度に該当します。双方合わせて14名が25万円の奨学金を授与されます。今後も努力を惜しまず、己の才能に磨きをかけて欲しいと思います。

氏名	組	進学先	出身中学
加藤 奈月	3年 5組	医学部 医学科	葛飾区立大道中学校
西田 健太	3年 6組	医学部 医学科	横浜市立中川西中学校
橋本 諒	3年 8組	医学部 医学科	大田区立志茂田中学校
大岩 一平	3年 9組	医学部 医学科	墨田区立墨田中学校
山口 純輝	3年 9組	医学部 医学科	目黒区立第三中学校
山川翔太郎	3年 10組	医学部 医学科	筑波大学附属中学校
高具 純	3年 6組	健康科学部 看護学科	目黒区立第三中学校
小林 美穂	3年 10組	健康科学部 看護学科	入間郡三芳町立藤久保中学校
林 理奈	3年 10組	健康科学部 看護学科	私立横浜山手中華学校中等部
原 七海	3年 7組	教養学部 芸術学科 美術学専攻	大田区立大森第四中学校
土佐林大樹	3年 10組	工学部 航空宇宙学科 航空宇宙学専攻	横浜市立神奈川中学校
加王えみか	3年 3組	教養学部 国際学科	大田区立蓮沼中学校
峯崎 太一	3年 9組	理学部 情報数理学科	台東区立浅草中学校
出口 早美	3年 10組	健康科学部 社会福祉学科	川崎市立平間中学校

# 2007年度学校運営方針④

## 「基本的生活習慣を身につける。」

私学の特色の1つは、徹底した生活指導にあります。

基本的な生活習慣を身につけさせることにより、生徒の学習に対する姿勢が積極的になり、より効果的な教育が実践できます。

基本的な生活習慣の中で、特に挨拶の励行、欠席・遅刻・早退をしない、身なりを清潔にするなどの指導を徹底します。

また、家庭・保護者と連携し「共育体制」を推進します。

さらに、社会規範意識の指導を徹底することにより、地元住民から愛される生徒を育成します。

全教職員が、範を示し、放任不可、例外不認の原則をもって生活指導にあたります。

本校を訪れた多くの方々（他校の教員、学校見学の中学生や保護者、来客）が、本校の生徒の元気な挨拶や、丁寧な対応に驚いています。今後も、基本的な生活習慣が身に付くよう指導を重ね、退学者ゼロの教育環境を推進していきたいと思います。



## 「学習と部活動の両立ができるように指導します」

教務部、進路指導部と生徒指導部が協力しながら、学習と部活動の両立を図ります。

**部活動入部率 中等部 100%**

**高校第1学年88% (高校全体では75%)**

### 学力水準を維持した上での重点強化部

野球部・サッカーチーム・男子バスケットボール部

柔道部（男子）・吹奏楽部・女子バレー部

### 今年度の主な実績

**全国大会：ディベート研究同好会** ディベート甲子園 全国ベスト8

全国ベスト5位から8位による即興ディベート大会 優勝

**吹奏楽部** 3年連続5回目の全国大会 出場

**なぎなた** 和田 うららさん 国民体育大会出場

**サッカー** 小椋 剛君 国民体育大会出場

**関東大会：柔道部** 男子団体出場

**水泳部** 中等部 服部 渚沙さん 100M平泳ぎ19位

# 夏休み SSH活動報告

8月2・3日、全国のSSH指定校95校が参加した「平成19年度生徒研究発表会」がパシフィコ横浜でありました。本校からは3年SSHクラスの則竹わかばさん、五島正幸君、矢野達也君がそれぞれの研究をポスター発表しました。3名とも、自分の研究を堂々と発表し、質疑応答や意見交換を通してさらに自信を深めたようでした。

8月21日からの5日間、2年SSHクラスの生徒が「リベラルサイエンスⅢ」の活動を行いました。物・化・生・地・数学の各コースに分かれ、前半の3日間は東海大学湘南校舎（数学は本校）で、大学の先生の指導のもと、高度な実習・実験を行いました。後半2日間は、本校で実験してきたことをまとめ、発表会を行いました。難しい内容ながら、高校ではできない実験・実習に、生徒たちは積極的に取り組んでいました。

## 課題研究を通して

**五島 正幸**

3年10組 台東区立忍岡中学校出身

昆虫には脊椎動物が持つような抗体による免疫系ではなく、レクチンと呼ばれる物質が生体防御に関わっていることが知られています。私は課題研究で、昆虫体液中のレクチンの解析をテーマとしており、東海大学工学部生命化学科の松下先生のもとで研究を進めています。研究材料には、ドワーフヒッシングローチの成虫（ゴキブリの一種）を用いています。ゴキブリは、微生物が多いと考えられる環境に生息するため、多様なレクチンが存在する可能性があること、そして今まであまり研究されていないため、新たな発見が期待できることから、研究材料として選びました。この研究の成果は、パシフィコ横浜で行われた生徒研究発表会にて、ポスターセッションで発表しました。私の研究に関心を持った会場の来訪者と意見交換などができる、とても良い経験となりました。



ポスター発表した3名

## くせ毛とストレートの毛の違い!

**高木 翔平**

2年11組 品川区立荏原第三中学校出身

僕は、物理コースを選択し東海大学の小栗先生に学びました。このコースは電子顕微鏡を使って、ナノの世界を体験しました。自分の好きな試料を調べてよいということで、僕は自分のくせ毛と友人のストレートの毛にしました。表面の構造の違いを見ることによって、くせ毛をストレートの毛にできるのではないかと思ったからです。2つの毛を、走査型電子顕微鏡で観察しました。キューティクルのめぐりを観察して、キューティクルの距離を測りましたが、違いを見つけることができませんでした。僕のくせ毛は、簡単には直らないことがわかりました。他にも、3億円もする透過型電子顕微鏡を操作させていただき、合金の原子を観察することができました。この3日間に、高校の実験設備ではできないことを、大学でやらせていただき、貴重な経験をすることができました。



工学部材料科学科の学生によるデモンストレーション

## スイカの種から酵素を探索

**武藤 裕美**

2年11組 横浜市立戸塚中学校出身

今回、私が行った実験はスイカの種から酵素を取り出して、その酵素がどのpHで一番働くのか、スイカの種の中にどのくらいの分子量のタンパク質がどのくらい入っているのかを調べました。酵素というものがどういうものかわからなかったので、実験の説明を理解するのに精一杯でした。しかし、実験やまとめをしているうちに、酵素は触媒として生物の体内で化学反応を促すだけでなく、新薬の開発などに役立ったりすることがわかりました。実験では、薬品の量や反応時間に正確さが求められ大変でしたが、楽しくよい体験になりました。また、酵素について少し興味を持つことができました。東海大学の中田先生や研究室の皆様には、エクセルを使ったグラフの作り方から発表のアドバイスまでしていただきました。おかげで、発表はスムーズにできました。短い5日間で少し成長できたような気がします。



大学院の先輩が親切に教えてくれました

## 東海カルチャーセミナー

8月25日（土）、恒例の「東海カルチャーセミナー」が皆様のご協力のもと開催されました。ロス五輪金メダリストの山下泰裕先生のお話ということもあり、保護者に混ざり、本校や他校の運動部生徒の姿も多くみられました。

### 金メダリスト山下先生をお迎えして

後援会学年部部長 土佐林久美子

8月25日例年ない猛暑の中、1000名近い保護者や生徒たちの参加で、ロサンゼルスオリンピック柔道の金メダリスト山下泰裕先生の講演が行われました。第一部では、先生の子供の頃の写真や懐かしいオリンピックの映像等が上映されました。怪我をして片足をひきずりながら勝ち続けた姿は勝利への強い執念を感じました。

第二部での山下先生の貴重な講演は、日々あの時こうすればと後悔ばかりしている私にとって、改めて自分を振り返るきっかけとなりました。過去を振り返らず、今をひたむきに生きる、いくつになっても夢を持ってと…先生がおっしゃるように、私も子供の前で自分の夢を語り、人生の素晴らしさを伝えられたら、そんな会話を子供と一緒にしたいと心から思いました。質疑応答でもた

くさんの質問に丁寧にお答えください、有意義な時間を過ごすことができました。また来年もたくさんのご参加をお願いいたします。



熱演される山下先生

## 吹奏楽部／中国高校生との交流中国遠征

私たち吹奏楽部は8月23日～27日の間、中国へ演奏旅行に行ってきました。

中国では牡丹江市というところで2回と北京で1回演奏会を行いました。牡丹江での演奏会は、9月1・2日に中国全土でTV放送されました。ハプニングも多い旅行でしたが、現地の学生との交流の場を持つことができたり、紫禁城などを観光することができますと、とてもよい経験ができたと思います。



中村 志保里

3年2組 川崎市立南加瀬中学校出身

中国演奏旅行が決まった時から、それまでは気にも留めなかった中国に関する様々なニュースが、一つひとつ目を引くようになりました。

中国への距離が近づくにつれて大きな期待とともに少しの不安が生まれてきました。日本とは違った雰囲気と聞き慣れない言葉が飛び交う中に到着した私たちはすぐに、中国へ来たということを実感しました。

初めての国、初めての場所での最初の演奏会はテレビで放送されるというプレッシャーから、不安と緊張で失敗はあったものの、多くの方に楽しんでいただけたと思います。次の演奏会終了後は現地の高校生と交流することができました。中国語と日本語という言葉の壁は想像以上に高く、初めのうちは戸惑うばかりでどう伝えればよいのか分からず悔しい思いをしました。

それでも、音楽を好きだという気持ちが私たちの心を近づけてくれました。今回の演奏旅行を通じ、音楽が持つ力を実感することが出来ました。音楽は言葉の壁を乗り越え人と人とを結びつける力があるということを改めて感じました。この旅は、高校生活最後のよい思い出になりました。



TV放送されたコンサートの様子

## 中等部のコーナー

夏休みが間もなく終わろうとしている8月27日(月)から8月30日(木)まで、中等部ではサマーセミナーを実施しました。このサマーセミナーの趣旨は、休み中の生活パターンから学校生活へのリズムへとスムーズに移行できるようにする準備期間であることと、夏休み前の授業内容の復習や、普段の授業内容に関連した発展的内容にも目を向けさせて学習に取り組ませることにあります。学校生活のリズムを取り戻すために、登校時間は通常通りで、いつもと同じように朝読書からスタートし、3時間の授業を受けるというスタイルを4日間通しました。夏休みの自由なリズムから抜け出し、朝早く登校し授業を受けることは、生徒にとって特に初日はきついかなと思っていたが、ずいぶんと元気に登校し、休み前と変わらない雰囲気の中で授業が行われました。また、集中度も落ちることなく授業に臨んでおり、9月からの授業に備え十分な準備ができたのではないかと思います。社会科では「新聞を読もう」をテーマとして、普段の授業とは一味違った展開の授業を行いました。新聞にはどんな種類があるかといった説明を受けた後、生徒一人一人に新聞1部ずつが与えられ、面白いと思った記事を切り抜きまとめるという取り組みでした。普段新聞を読みなれない生徒も、興味を持って取り組んでいました。



どの記事にしようかな~

## 活躍する卒業生 Active Graduates

1979年卒  
**鈴木 晃**  
共同通信社  
システム局  
システム技術部次長

「希望を星につないで活躍する先輩」、今月は世界を舞台にジャーナリズム界で活躍する鈴木晃さんを紹介します。入社後、さまざまな仕事にチャレンジし、経験と勉強を重ね、現在は共同通信社のウェブサイトの開発・構築に当たられています。生徒の皆さんには、日々研鑽を積まれている鈴木さんの「知らないことは恥ではない、知らないままにしておくことこそ恥である」の言葉を受けとめて、知的好奇心の芽を伸長させてほしいと思います。

私が東海大学付属高輪台高校を卒業したのは、もう28年も前のことになります。その後、東海大学を経て、報道機関である共同通信社に入社しました。入社早々、国際報道関係に携わることになり、高校時代には最も苦手であった英語に直面することになります。職場では20名を超える外国人記者と身振り手振りで会話をしながら仕事をする毎日。若さと度胸を買われてか、その後、米国、アジア各国、中東などに出張して外国人の前でスピーチやプレゼンテーションなども経験しました。今でも「自分の考えがきちんと相手に伝わっ

たのか?」という点には疑問があつて、思い出す度に顔を赤らめてしまいます。

入社当初、先輩諸氏から「お前はこんな簡単な英会話もできないのか」と叱られたものです。でも一方で「知らないことは恥ではない、知らないままにしておくことこそ恥じである」といわれたことを思い出します。月並みですが、これらの言葉がその後、勉強をしていく上で大きな発奮材料となりました。

皆様が持つ将来の夢には

色々な分野があるでしょう。今君たちができる勉強はかならず将来に役立つはずです。

私は君たちの親の世代です。こんな言葉を覚えておいてください。「日本酒と親の言うことは後で効く」。



イラン国営放送「IRNA」にて

## お知らせ

**希望を星につなげ!  
健闘を祈る!!**

**国民体育大会**  
9月30日～10月2日 秋田県  
なぎなた 2年11組 和田うらら  
サッカー 1年 8組 小椋 剛

**全日本吹奏楽コンクール**  
10月21日 普門館  
吹奏楽部 3年連続出場

**後援会『けやき屋食堂・バザー』**

**ご来場をお待ちしております!!**

後援会会长 賀来 陽一 学年部部長 土佐林久美子  
10月6日(土)、7日(日)両日に開催されます第43回建学祭において、本年も後援会として、けやき屋食堂とバザーの参加を予定しております。

**場所** ●けやき屋食堂 / B2F 食堂 10:00～  
**●バザー / B2F 物理実験室 10:00～(両日とも)**

**〈生徒会より〉  
建学祭収益金を  
ユニセフへ**

昨年の建学祭収益金で生徒会はユニセフに96,600円を寄付しました。ユニセフは貧困、紛争などの厳しい中で懸命に生きる子どもたちのためにこの募金を役立てます。日本ユニセフ協会から感謝状をいただきました。建学祭が間近です。今年も協力をいたします。

**訂正とお詫び**

9月号5頁の剛健旅行の高校男子の1位のタイムが間違っていました。  
誤/3時間0分→正/3時間57分 訂正しお詫び申し上げます。

### 行事 予定

October

10月

- 1日(月) 第6回体育祭(雨天時平常授業)
- 2日(火) 後期始業式、後期授業開始、中学校教員対象説明会
- 3日(水) 建学祭開祭式(7限目)、塾教員対象説明会
- 4日(木) 建学祭準備、校医相談日、学校保健委員会
- 5日(金) 建学祭準備
- 6日(土) 第43回建学祭(～7日)
- 8日(月) 体育の日
- 9日(火) 建学祭閉幕式
- 10日(水) 体育祭予備日(体育祭が実行されない場合は平常授業)
- 11日(木) 学年集会(高3)、保護者面談(高2、～11月22日)  
体育移動授業(～11月22日)
- 13日(土) スポーツ大会(高2、アリーナ)
- 14日(日) 受験生・保護者学校説明見学会(高校、10:00)
- 17日(水) 専門医によるカウンセリング
- 18日(木) 東海大学進学説明会(高1、1限目)
- 19日(金) 教育実習(～11月9日)
- 20日(土) 英検(8:30～11:00)
- 25日(木) 学年集会(高1、中1)
- 26日(金) 理科モデル校研究公開授業・SSH報告会
- 27日(土) 受験生・保護者学校説明見学会(中等部、10:00)

November

11月

- 1日(木) 休業日(学園建学65周年記念式典、湘南校舎)
- 2日(金) 創立64周年記念式典、朝礼
- 3日(土) 文化の日
- 5日(月) 付属推薦合格発表手続期間(高3)
- 8日(木) 生徒会立会演説会(7限目)
- 9日(金) 後援会湘南校舎見学研修会
- 10日(土) 受験生・保護者学校説明見学会(高校、10:00)
- 13日(火) 金曜日の授業
- 15日(木) 一斉公開授業
- 16日(金) 一斉公開授業
- 17日(土) 東海大学付属推薦者保護者会(高3)
- 18日(日) 受験生・保護者学校説明見学会(中等部、10:00)
- 21日(水) 専門医によるカウンセリング
- 22日(木) 校医相談日、マナー講習会(中)
- 23日(金) 勤労感謝の日
- 24日(土) スポーツ大会(高3、アリーナ)
- 29日(木) 生徒による授業評価アンケート

### 編集 後記

半年ぶりに「活躍する卒業生」にご登場頂いた。昨年11月号でご紹介した西崎泰弘氏のご推薦である。「活躍する卒業生」は、3年前『飛躍』のカラー化を機に設けたコーナーで、これまでに21名の卒業生に登場願った。だが、教員の世代交代がすすんだせいもあってしばらくお休みさせて頂いた。そこで読者の方々へのお願いである。後輩達に紹介したいユニークな活躍、地道な活動をされている卒業生をご存じの方は是非、編集担当までご一報頂きたい。お待ちしております。(か)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ : <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>